

令和6年度決算の議会認定に当たっての要望事項

1. マイナンバーカードについては、その利活用を推進するため、市民の疑問解消と理解促進に努められたい。
2. 環日本海定期貨客船運航支援については、運航支援のあり方と航路の利便性向上について、運航会社の経営状況等も勘案のうえ再検討されたい。
3. 外国人材地域交流事業については、多文化共生社会の実現と地域活性化に資するよう、外国人材の参加率向上はもとより、市民の参加促進を図り、相互理解の深化に繋げるとともに、外国人材が多く居住する地域のコミュニティと連携し、境港おさかなパークなどを活用して、地域密着型での開催を企画されたい。
4. 水木しげる先生から学ぶ平和学習事業における教育旅行の誘致については、中海・宍道湖圏域の他コンテンツとパッケージ化することで魅力を高め、広域的な誘致活動を展開されたい。
5. 小中学校のプール授業委託事業について、市内全ての小中学校が市民温水プールを利用するにあたっては、授業のスケジュール、受け入れ体制、送迎が実現可能かを学校の意見や教育的な観点を含めて検証し、実施されたい。
6. 各種選挙において、若年層の投票率が低調であることが課題となっていることから、不在者投票など投票機会の確保に資する制度が適切に活用されるよう周知を徹底されたい。

7. 生活困窮者等自立支援事業の自立相談支援事業は、市社会福祉協議会への委託事業であるが、家計改善という成果につながった実績が十分とは言えない。当事者の主体的な改善意欲を促す相談支援となるよう、市もより強力に連携し、事業効果の向上に取り組まれない。

8. 公園が全ての方にとって安全で快適な憩いの場となるよう、利用者マナー向上の啓発を強化されたい。